



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成25年5月16日

同時資料提供
山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成25年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長 (河川)	きはら ひとし 木原 均	(内線204)
副所長 (道路改築)	ほりえ ゆたか 堀江 豊	(内線205)
副所長 (道路管理)	あさかわ まさかず 浅川 政和	(内線206)
担当) 計画課長	ふじはら いさお 藤原 功	(内線261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長	せきもと としかつ 碓本 敏勝	(内線11)
担当) 企画調整課長	むらた かずひさ 村田 和久	(内線40)

電話番号 (0836) 45-2570

山口河川国道事務所ホームページアドレス
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス
<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/index.html>

山口河川国道事務所 宇部港湾・空港整備事務所

平成25年度の予算概要

《平成25年度の主な事業概要》

○砂防事業

やまぐちほうふ

- ・山口防府山系直轄特定緊急砂防事業は、平成22年度から砂防堰堤等の整備を行っており、平成25年度に完了を目指します。

○道路事業

ながと たわらやま

- ・長門・俵山道路は、平成25年度工事着手します。

しものせききた

- ・下関北バイパス事業は、平成26年度に4車線での全線供用を目指し、工事の全面展開を図ります。

やない

- ・柳井バイパス事業は、平成26年度に柳井港周辺 L=1.0kmの4車線化を目指します。合わせて、電線共同溝(約900m)の整備を推進します。

○港湾事業

- ・三田尻中関港は、平成25年度の完成を目指し、防波堤(西)の築造工事を推進します。

《平成25年度の予算概要》

1. 基本的考え方

- (1)平成25年度国土交通省関係予算については、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」(平成25年1月11日閣議決定)に基づき、「復興・防災対策」、「成長による富の創出」及び「暮らしの安心・地域活性化」の3分野に重点化した予算を計上したところである。
- (2)これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、命と暮らしを守る防災・減災対策、老朽化対策の推進に加え、基幹的交通インフラ等の整備推進を図り、我が国の成長のための基盤を強化するとともに、地域活性化等の課題に適確に対応する。

具体的には

- ・道路・河川管理施設等の総点検、老朽化対策等
- ・社会資本の適確な維持管理・更新に向けた取組
- ・地域における総合的な老朽化対策、防災・減災対策の集中的支援
(防災・交安交付金)
- ・物流ネットワークなど基幹ネットワークの整備
- ・国際コンテナ戦略港湾の機能強化
- ・成長力強化のための社会資本の総合的整備
(社会資本整備総合交付金)

などについて地域の実情や要望等を勘案し、配分を行う。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の「輝く、夢あふれる」県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進する。

2. 事業概要

1) 山口河川国道事務所

事業費総括表

事業科目	(単位:百万円)		
	平成25年度	平成24年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	537	464	1.16
総合水系環境整備事業	10	32	0.31
特定緊急砂防事業	281	858	0.33
小計	828	1,354	0.61
道路関係			
改築	8,550	7,466	1.15
交通安全(交安I種)	1,491	594	2.51
電線共同溝	1,050	720	1.46
小計	11,091	8,780	1.26
事務所計	11,919	10,134	1.18

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

平成25年度の改築は、岩国・大竹道路(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

2) 宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

事業科目	(単位:百万円)		
	平成25年度	平成24年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	3,930	5,090	0.77
【重要港湾】			
岩国港	1,000	730	1.37
三田尻中関港	10	90	0.11
宇部港	2,106	1,860	1.13
【地方港湾】			
油谷港	120	51	2.35
小計	7,166	7,821	0.92
空港関係			
岩国飛行場	0	412	0.00
小計	0	412	0.00
事務所計	7,166	8,233	0.87

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

3. 主要な施策、事業

1) 主要な施策、事業の概要

河川事業

事業名	平成 25 年度の概要	備考
佐波川 一般河川改修事業 (奈美・鈴屋地区引堤)	奈美地区は築堤工事を推進し、鈴屋地区は用地買収を推進します。	資料1
防府山系 特定緊急砂防事業	剣川、上田南川の各工区において工事を推進し、平成25年度の事業完成を目指します。	資料2

道路事業

事業名	平成 25 年度の概要	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	用地買収及び調査・設計を推進します。	
一般国道2号 周南立体	調査・設計を推進します。	
一般国道2号 富海拡幅	用地買収及び、調査・設計を推進するとともに、改良工事に着手します。	
一般国道2号 小月バイパス	橋梁工事を推進し、平成28年度の供用を目指します。	資料3
一般国道188号 柳井バイパス	改良工事を推進し、平成26年度の開通を目指します。	資料4
一般国道191号 下関北バイパス	用地買収及び改良・橋梁工事を推進し、平成26年度の全線開通を目指します。	資料5
一般国道491号 長門・俵山道路	用地買収及び、調査・設計を推進し、改良工事に着手します。	資料6
一般国道2号 栄橋	調査設計及び旧橋撤去を推進し、平成28年度の供用を目指します。	
電線共同溝事業	安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止等を目的として工事を推進します。	
	・山口2号電線共同溝 (周陽電線共同溝(周南市))	
	・山口9号電線共同溝 (吉敷電線共同溝)	資料7
山口2号交差点改良等 (瓜生野交差点改良)	工事を推進し、平成25年度の完成を目指します。	資料8
山口190号交差点改良等 (小野田地区交差点改良)	調査・設計を行い、用地買収に着手します。	資料9
山口191号交差点改良等 (川棚自転車歩行者道整備)	工事を推進し、平成25年度の完成を目指します。	資料10

<抜粋>

平成25年度中国地方整備局関係予算概要
—中国地方整備局記者発表資料—

◇平成25年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

概略ルート・構造の検討
(計画段階評価を進めるための調査)

島根県 山陰道 福光～江津
鳥取県 山陰道 はわい～大栄東伯

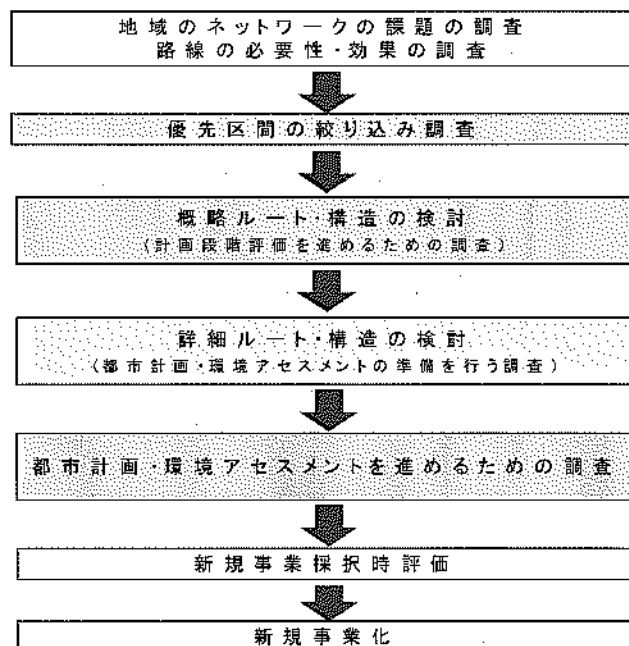
優先区間の絞り込み調査

島根県・山口県 山陰道 須子～萩
山口県 山陰道 三隅～小月

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

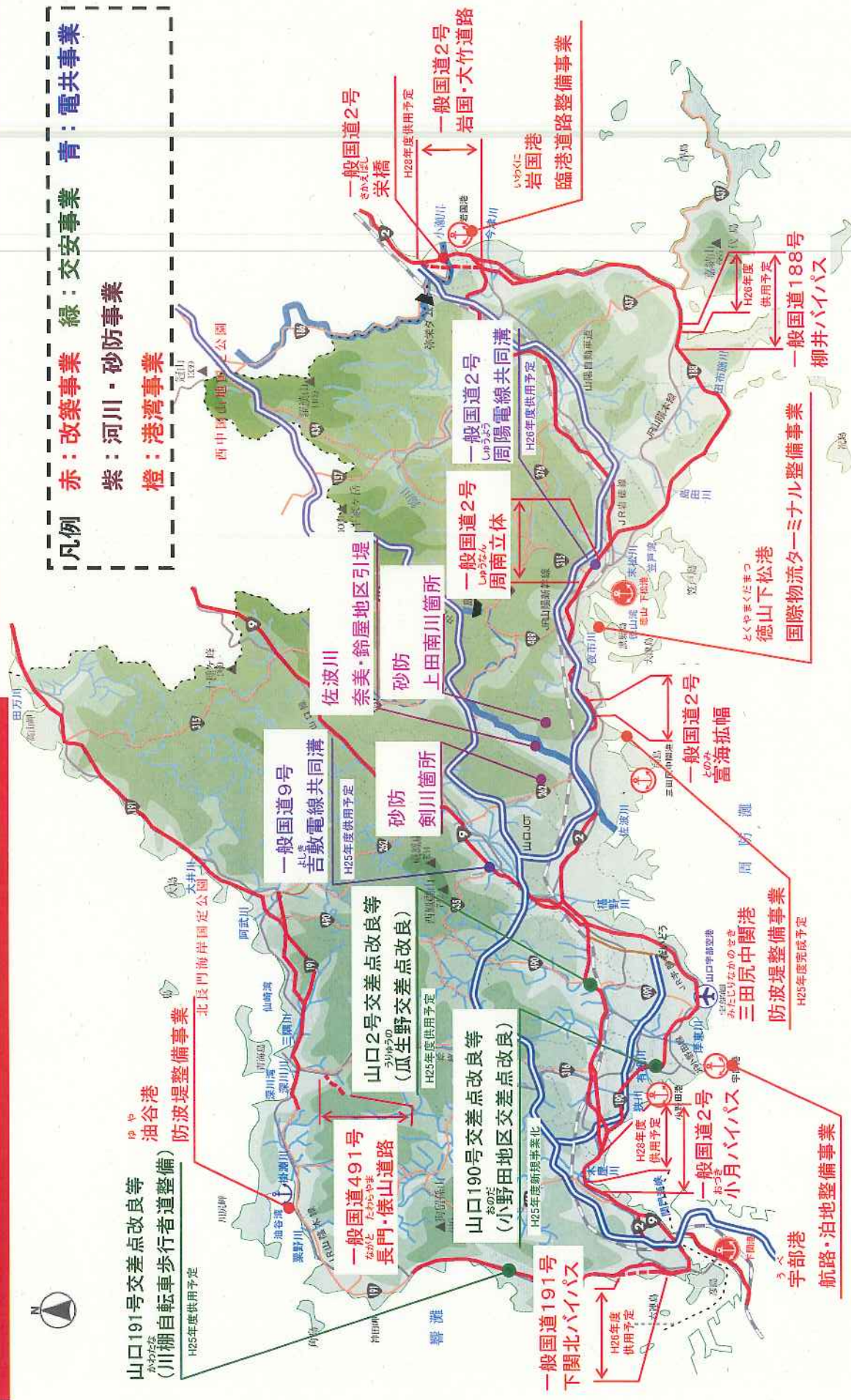
道路調査の流れ



港湾事業

事業名	平成 25 年度の概要	備考
国際拠点港湾 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	所定水深の確保に向けた航路等の工事を推進します。	資料-11
重要港湾 岩国港臨港道路整備事業	装束から装港に至る高架橋区間の工事を推進します。	資料-12
重要港湾 三田尻中関港防波堤整備事業	防波堤(西)の工事を推進し、平成25年度の完成を目指します。	資料-13
重要港湾 宇部港航路・泊地整備事業	所定水深の確保に向けた泊地等の工事を推進します。	資料-14
地方港湾 油谷港防波堤整備事業	防波堤を整備します。	

主要事業箇所



佐波川 一般河川改修事業(奈美・鈴屋地区引堤)

事業費
537百万円

資料-1

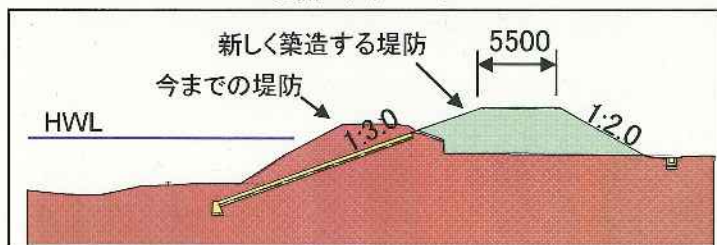
事業推進

当該地区は、堤防のない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。また、当該地区には、災害時に防府市が指定する避難所として小野小学校が存在しており、地域住民の避難活動等に支障をきたすため、浸水被害の防止を図る必要があります。このため、流下能力の確保を図るため、堤防整備等を実施しています。

平成25年度は、上流区間に引き続き、堤防整備、用水路移設、用地買収等を実施します。



堤防のイメージ



期待される整備効果

○当該事業の完成により、昭和47年7月洪水が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の軽減が図られます。

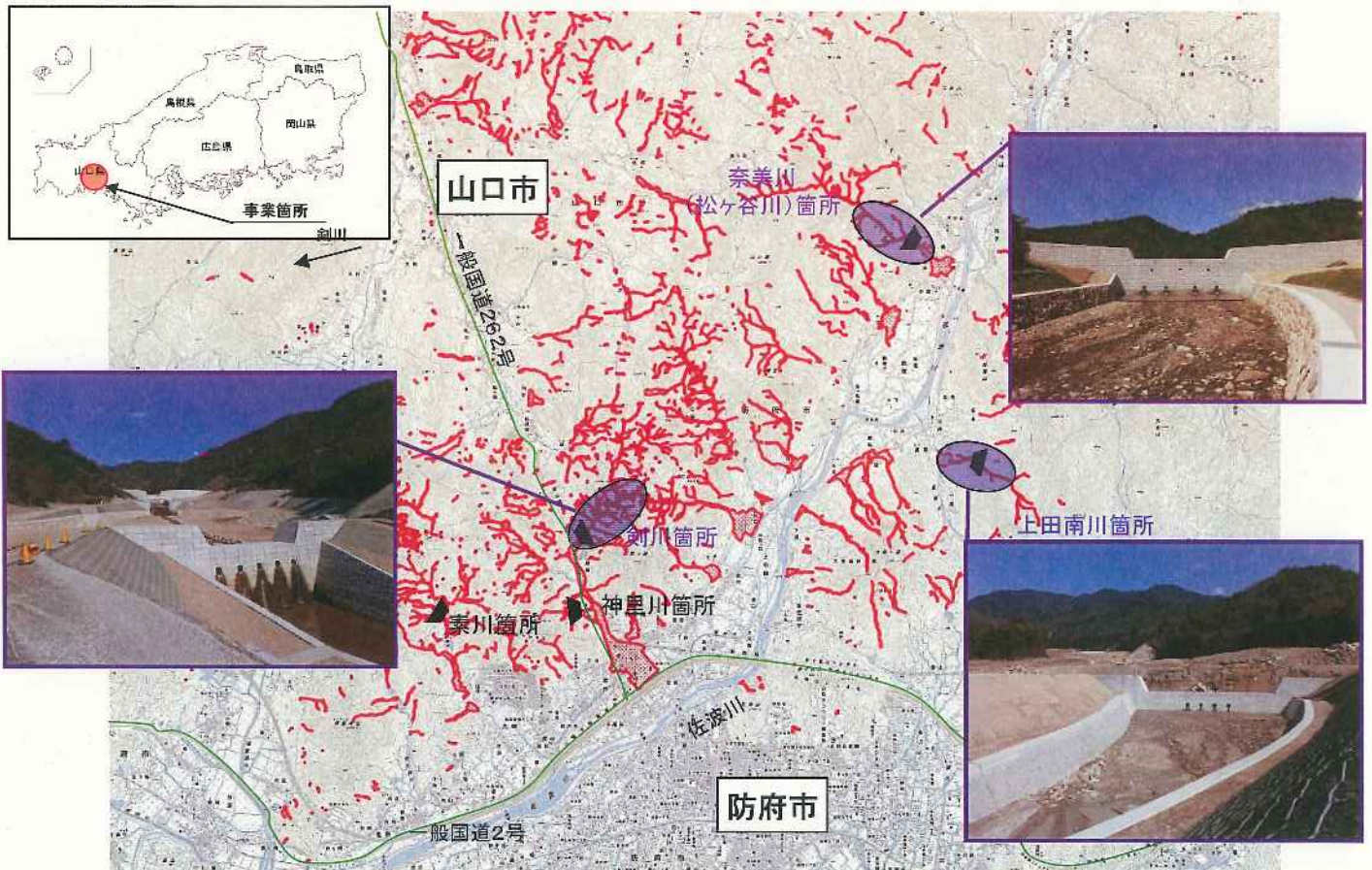
完成予定

【事業概要】




平成21年7月の梅雨前線豪雨により、山口県防府市を中心とする地域において同時多発的な土石流が発生し、19名※の方々が犠牲となるなど地域社会に甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成21年度の直轄砂防災災害関連緊急事業に引き続き、特に甚大な被害を受けた^{つるぎがわ}剣川・^{うへだみなみがわ}上田南川・^{なみがわ}奈美川（^{まつがたにがわ}松ヶ谷川）の3箇所においては、平成22年度から直轄特定緊急砂防事業として砂防堰堤等の整備に着手しており、平成25年度の防府山系直轄特定砂防事業の完成を目指します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)



期待される整備効果

-  : 直轄災害関連緊急事業として整備した砂防堰堤
-  : 直轄特定緊急砂防事業として砂防施設を整備中の箇所
-  : 平成21年7月21日発生 of 土砂移動の痕跡

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、直轄による短期・集中的な砂防施設の整備により、被災した地区の再度災害防止を図ります。

おづき 一般国道2号 小月バイパス 事業費560百万円

資料-3

事業推進

おづき しものせき
一般国道2号小月バイパスは、山口県下関市地内の延長5.8kmのバイパスで、交通渋滞が深刻になってきたことから、4車線化するものです。

しものせき きよすえひがしまち かめはま
平成23年9月に、下関市清末東町から亀浜町について、4車線供用し、
しものせき まつや きよすえひがしまち
平成25年度は、引き続き下関市松屋から清末東町まで延長3.4km区間の橋梁工事を推進し、平成28年度の供用を目指します。

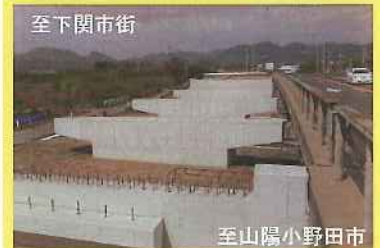


2車線区間の現況



写真①混雑状況(木屋川付近)

進捗状況写真



写真② H25.5撮影

期待される整備効果

効果1)『交通渋滞の緩和』

小月バイパス等の整備により、小月バイパス、国道491号における交通渋滞の緩和、走行速度の向上が期待されます。

効果2)『所要時間の短縮』

小月バイパス等の整備により、小月町付近から第3次医療施設(関門医療センター)への搬送時間の短縮が期待されます。

4車線化完成写真 写真③ H23.9撮影



一般国道188号 柳井バイパス

事業費820百万円

資料-4

事業推進

一般国道188号柳井バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、柳井市柳井から柳井市南町三丁目に至る延長3.5kmの事業で、柳井市柳井地内の4車線化と柳井市柳井から柳井市南町三丁目のバイパスです。平成21年度までにバイパス区間である延長2.5kmが供用しています。

平成25年度は、改良工事を推進し、平成26年度の供用を目指します。

位置図



現道拡幅区間の状況



期待される整備効果

● 交通安全の確保

現道拡幅区間において、歩道未設置区間の解消を行い、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。



一般国道191号 下関北バイパス

事業費4,100百万円

資料-5

事業推進

しものせききた
 一般国道191号下関北バイパスは、一般国道191号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、下関市筋川町から下関市安岡駅前二丁目に至る延長6.8kmの道路です。平成17年度までに、延長2.1kmが供用しています。

平成25年度は、用地買収及び改良・橋梁を推進し、平成26年度の全線供用を目指します。

位置図



現道状況



進捗状況写真



期待される整備効果

効果) 『交通渋滞の緩和』

下関北バイパスの整備により、国道191号における交通渋滞の緩和、走向速度の向上が期待されます。

効果) 『所要時間の短縮』

下関北バイパスの整備により、主要な観光地へのアクセスが向上され、下関料金所から吉母入口交差点までの所要時間が、約12分短縮されます。



現況: H23年8月休日11時台平均旅行速度(民間プローブデータ)
 整備後: 下関北バイパスは60km/h、その他の道路はH23年8月休日11時台平均旅行速度(民間プローブデータ)

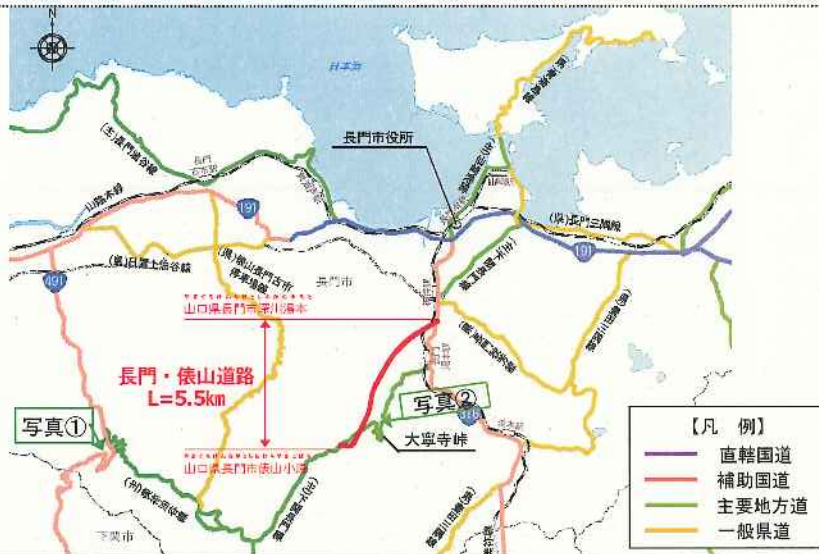
ながと たわらやま
一般国道491号 長門・俵山道路 事業費1,600百万円

資料-6

事業推進

ながと たわらやま
 長門・俵山道路は、平行する一般国道491号や(主)下関長門線等の要防災対策箇所、事前通行規制区間の解消、俵山地区の災害時の孤立回避を目的とした、ながと たわらやま こばら ながと ふかわ ゆもと
 長門市俵山小原から長門市深川湯本に至る延長5.5kmの自動車専用道路です。

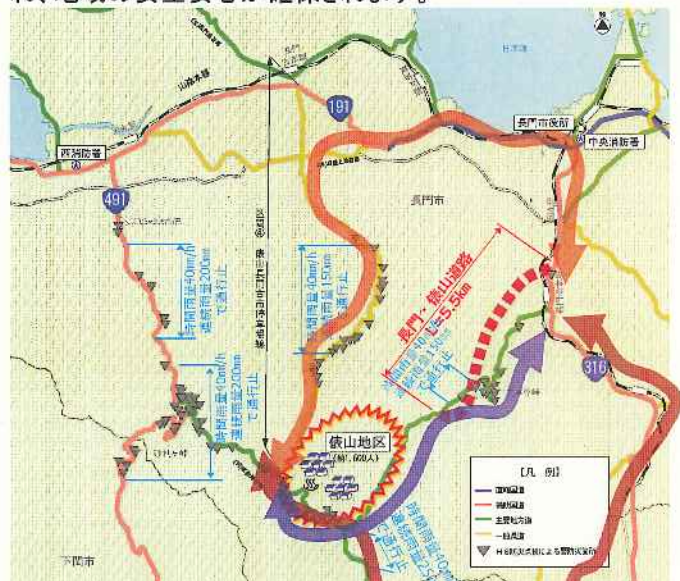
平成25年度は、用地買収及び調査・設計を推進し、改良工事に着手します。



期待される整備効果

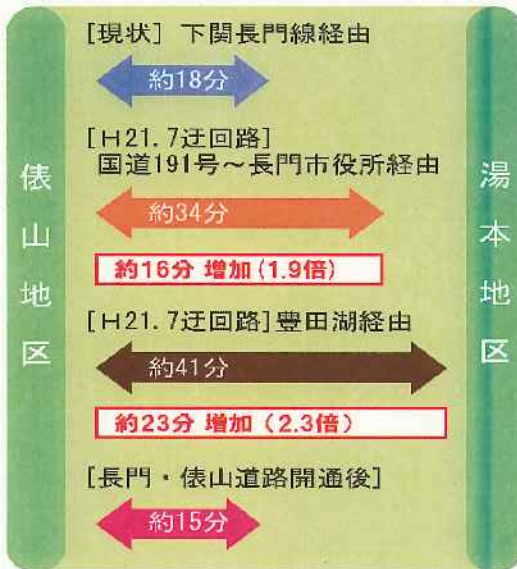
効果1) 『災害時の孤立を解消』

俵山地区に通ずる全ての道路に事前通行規制区間があります。長門・俵山道路の整備により、俵山地区の孤立が回避され、地域の安全安心が確保されます。



効果2) 『災害時の迂回解消』

長門・俵山道路の整備により、災害時でも代替となる道路が確保されます。また、交通の高速化が図られ、利便性向上による都市間連携の強化に繋がります。



※所要時間はH17交通センサス混雑時旅行速度を基に算出

よしき
国道9号電線共同溝(吉敷電線共同溝) 事業費約133百万円

資料-7

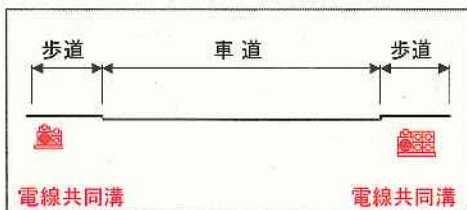
完成予定

当事業箇所は、近隣商業地域に位置し、安全で快適な通行空間の確保、災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに良好な都市景観の形成にむけたまちづくりを支援することを目的として、既設電線類を地中化する電線共同溝事業です。
 平成25年度は、本体工事等を推進し、完成を目指します。

位置図



断面図

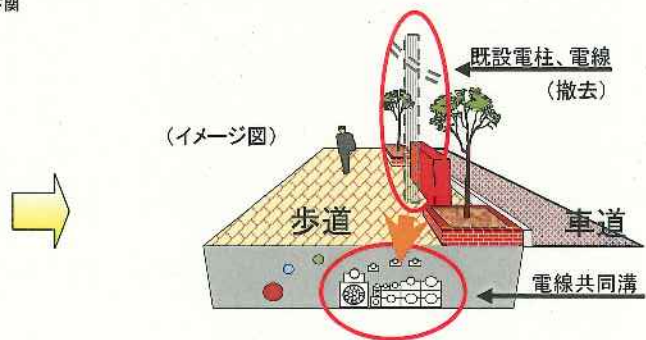


現道状況写真



①【整備前】

至下関



②【整備後(イメージ)】

期待される整備効果

- 安全で快適な通行空間の確保
- 道路の防災性の向上

- 良好な景観の形成や観光振興

山口2号交差点改良等 (瓜生野交差点改良)

事業費267百万円

資料-8

完成予定

宇部市瓜生野に位置する当該箇所は、下り車線の左折車両が多いため渋滞が発生し、車線に滞留した車両への追突事故が多く発生しています。また、通学路における緊急合同点検において、対策として自転車歩行者道整備を行うことで合意されている箇所であることから、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点改良及び自転車歩行者道整備を行うものです。

平成25年度は、交差点改良と自転車歩行者道整備工事を推進し、完成を目指します。



位置図

現況写真



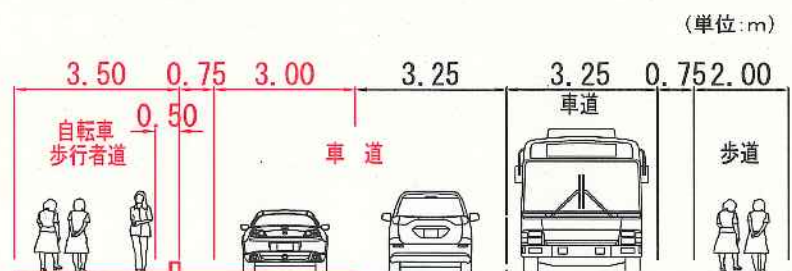
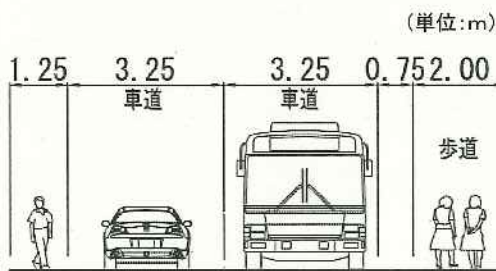
国道2号山口県宇部市瓜生野地内



下関市方面から山口市方面を望む

現況断面

計画断面



期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。
- ・ 左折専用車線の設置および右折車線の延伸を行うことにより、交通渋滞の緩和・解消および事故防止を図ります。

山口190号交差点改良等 (小野田地区交差点改良)

事業費21百万円

資料-9

新規事業

山陽小野田市稲荷町に位置する当該箇所は、右折車線が設置されていない交差点、交通量に対し必要な車線数の不足及び車線数減少部において渋滞・滞留による車間への追突事故が発生しています。また、通学路における緊急合同点検において、狭小な歩道区間もあり、危険箇所となっていることから、自転車歩行者道整備を行うこととなっている箇所です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点改良及び自転車歩行者道整備を行うものです。

平成25年度は、調査設計を行い、用地買収に着手します。



位置図



現況写真

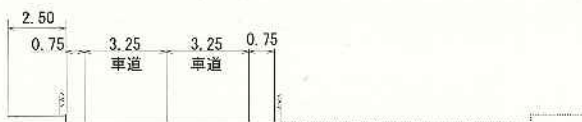


国道190号山口県山陽小野田市稲荷町地内

宇部市方面から下関市方面を望む

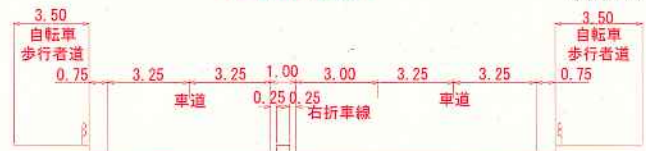
現況断面

(千代町交差点) (単位:m)



計画断面

(千代町交差点) (単位:m)



期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。
- ・ 右折専用車線の設置および車線数の確保を行うことにより、交通渋滞の緩和・解消および事故防止を図ります。

山口191号交差点改良等 (川棚自転車歩行者道整備)

事業費138百万円

資料-10

完成予定

下関市川棚に位置する当該箇所は、周辺に川棚温泉駅があるほか、商業集積地となっていますが、歩道が狭隘なため非常に危険な状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、安全な歩行空間を確保するために、自転車歩行者道の整備を行うものです。

平成25年度は、自転車歩行者道整備工事を推進し、完成を目指します。



位置図



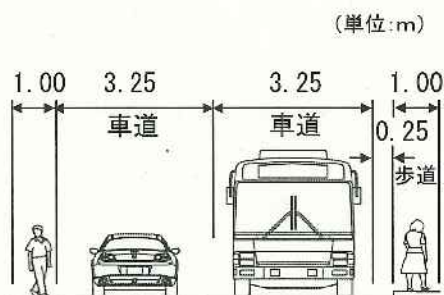
現況写真

国道191号山口県下関市川棚地内



至下関市街地
下関市方面から長門市方面を望む

現況断面



計画断面



期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

事業推進

徳山下松港の背後には基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、大型船が使用可能な岸壁が不足していることから、立地企業の生産拡大と輸送船の大型化に対応した港湾機能の強化を進めることが喫緊の課題となっています。

このため、新南陽地区において、国際物流ターミナル（水深12m）の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業により、石炭等の原材料の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

事業推進

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として、地域経済を支える重要な役割を担う港湾です。

しかし、主要な交通網となっている国道2号は慢性的な渋滞状態にあり、円滑な港湾物流に支障をきたしています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業より、岩国港で取り扱う港湾貨物の陸上輸送コストが削減され、地域経済の発展に寄与します。

また、生活道路を通行していた港湾関連の大型車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

完成予定

みたじり
三田尻中関港三田尻地区では、港内静穏度が確保されていないことから非効率な荷役作業を強いられており、また、台風来襲時には高潮・波浪による護岸の崩壊及び越波による浸水被害も発生しています。

このため、安全かつ効率的な荷役による物流効率化と船舶入出港時の安全性向上を図るため、みたじり
平成25年度の完成を目指し、三田尻地区において防波堤整備を推進します。



18号台風(H16.9.7)越波状況



三田尻地区



防波堤(西)
(平成25年度完成予定)

防波堤(東)
(整備完了)

期待される整備効果

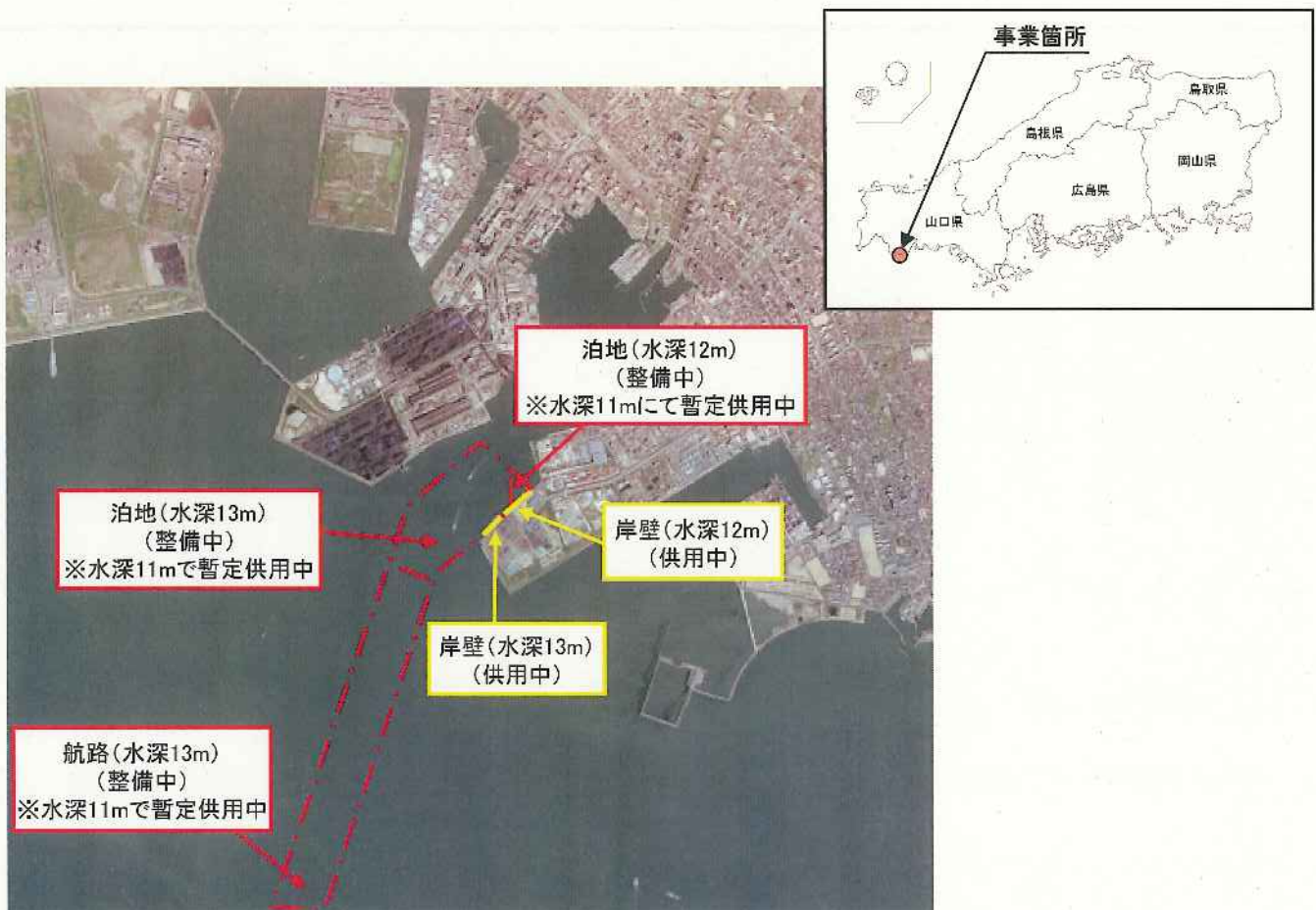
本事業により、港内の静穏度が確保でき、船舶航行及び荷役作業の安全性と効率性の向上が図れるとともに、港湾施設の施設災害を回避することが可能となります。

事業推進

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路・泊地が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路・泊地の整備を推進します。



期待される整備効果

本事業により、大型貨物船による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。